



公益財団法人電気通信普及財団

2026年2月25日

## 2026年2月期海外渡航旅費援助を決定

公益財団法人電気通信普及財団(理事長 巻口 英司)は2026年2月期の海外渡航旅費援助を下記のとおり決定しました。

この支援事業は、海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者に対し、渡航費等の一部を援助するものです。

なお、海外で開催される国際会議が、オンラインで実施される場合は、研究発表を行うための参加費を援助することとしています。

### 記

#### ◎2026年2月期海外渡航旅費援助の概要

- |         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 1 申込み件数 | 10件 | 2,570千円 |
| 2 採択    | 7件  | 1,880千円 |

援助対象者、会議名および開催地等は別紙のとおりです。

以上

#### 連絡先

公益財団法人電気通信普及財団

担当：事業部 梶山 正浩

電話：03-3580-3414

メール：jigyoubu(at)taf.or.jp

(at)を@に変更してください。

電気通信普及財団 2026年2月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
東京理科大学 工学部・電気工学科 助教 朱 聞起	IEEE Applied Power Electronics Conference and Exposition	アメリカ サンアントニオ	220
電気通信大学 情報理工学研究科情報学専攻 博士後期課程学生 江添 光城	the 16th International Conference on Learning Analytics and Knowledge (LAK26)	ノルウェー ベルゲン	290
東京大学 大学院情報理工学系研究科 シス テム情報学専攻 後期博士課程学生 関 健太郎	第 51 回 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2026)	スペイン バルセロナ	290
東京科学大学 情報理工学院 情報工学系 情報工 学コース 博士後期課程1年 HUANG HAOMING	第23回ソフトウェアリポジトリマイ ニング国際会議 (The 23rd International Conference on Mining Software Repositories: MSR 2026)	ブラジル連邦共 和国 リオデジャネイロ	290
工学院大学 教育支援機構学習支援センター 講師 貝原 千馨枝	the 41st Pacific Rim International Conference on Disability	アメリカ合衆国 アメリカ合衆国・ ホノルル	180

電気通信普及財団 2026年2月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 先端科学技 術研究科 博士後期課程学生 山崎 和真	第23回 International Mining Software Repositories Conference	ブラジル リオデジャネイロ	320
東京科学大学 工学院情報通信系 助教 久米 啓太	第51回 IEEE International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing (IEEE ICASSP 2026)	スペイン バルセロナ	290